

コメントテンプレート

日付:	規格番号: C61300-2-46	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	151 156	6.1 6.3.1		Ed	6.1に供試品の清掃の要求がある。一方、6.3.1に“包装を取り除き”とあるが、清掃する前に包装を取り除く必要があるので、6.3.1の“包装を取り除き”は不要ではないか。	156行の“包装を取り除き”を削除する。	IECでunpackedとの記載なので、その表現に合わせ「包装を取り除き」→「包装が取り除かれ」に変更します。
渋谷隆 2	158	6.3.1		ed	取り付け方法の規定がない場合、取付部がないかもしれない。	“取付部（又は設置部）”に変更する。	“取付部（又は設置部）”に変更します。
渋谷隆 3	177	6.3.2.2		ed	IEC 60068-1:2016では、試験室温度を規定している。	“室温”を“試験室温度”に変更する。	「試験室温度」は「管理下にある後処理条件」に規定されているため、JIS C 61300-1とJIS C 60068-1の違いを説明する点から、双方に共通する表現を用いて“室温”を“試験を行う標準の温度”とします。
渋谷隆 4	180	6.3.2.2		ed	“標準大気条件”の用語が使われている。IEC 60068-1:2016では“標準大気条件”が定義され、IEC 61300-1では“標準的環境条件”が定義されている。	“標準大気条件（IEC 60068-1:2016の4.3参照）”とする。 また、JIS C 61300-1の次回改正時に、“標準大気条件”に変更することを検討する。	“試験の実施のための標準大気条件（JIS C 60068-1:2016の4.3参照）に規定する限度内でなければならぬ。”とします。 またJIS C 61300-1の次回改正時“標準大気条件”への変更を検討します。
渋谷隆 5	231	8		ed	対応国際規格では、“DUT mated or unmated (for connectors)”となっている。	“(供試品が光コネクタを含む場合) “を追記する。	“供試品の光コネクタ接続状態（接続又は非接続）（供試品が光コネクタを含む場合）”とします。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。